

## 補助円グラフ付き円グラフの作成

### 1. データ入力

↓のように、データを入力します。

	A	B	C
1	道場亭4月売上		
2			
3	メニュー	4月売上	
4	道場定食	735,000	
5	刺身定食	630,000	
6	天婦羅定食	567,000	
7	煮魚定食	504,000	
8	かつ丼	467,500	
9	豚肉の生姜焼定食	462,000	
10	抹茶パフェ	336,000	
11	まぐろネギトロ丼	327,600	
12	うな重	299,250	
13	クリームあんみつ	262,500	
14	抹茶アイス	60,000	
15			

2. ①A3～B14のセルを選択し、②「挿入」→③「円」→④「補助円グラフ付き円グラフをクリック。」

補助円グラフ付き円グラフxlsx - Microsoft Excel

ホーム 挿入 ページ レイアウト 数式 データ 表示

ピボット テーブル 図 クリップ アート 図形 SmartArt 縦棒 折れ線 円 棒 面 散布図 その他の グラフ ハイパーリンク テキスト ボックス ヘッダー フッター

2-D 円

3-D 円

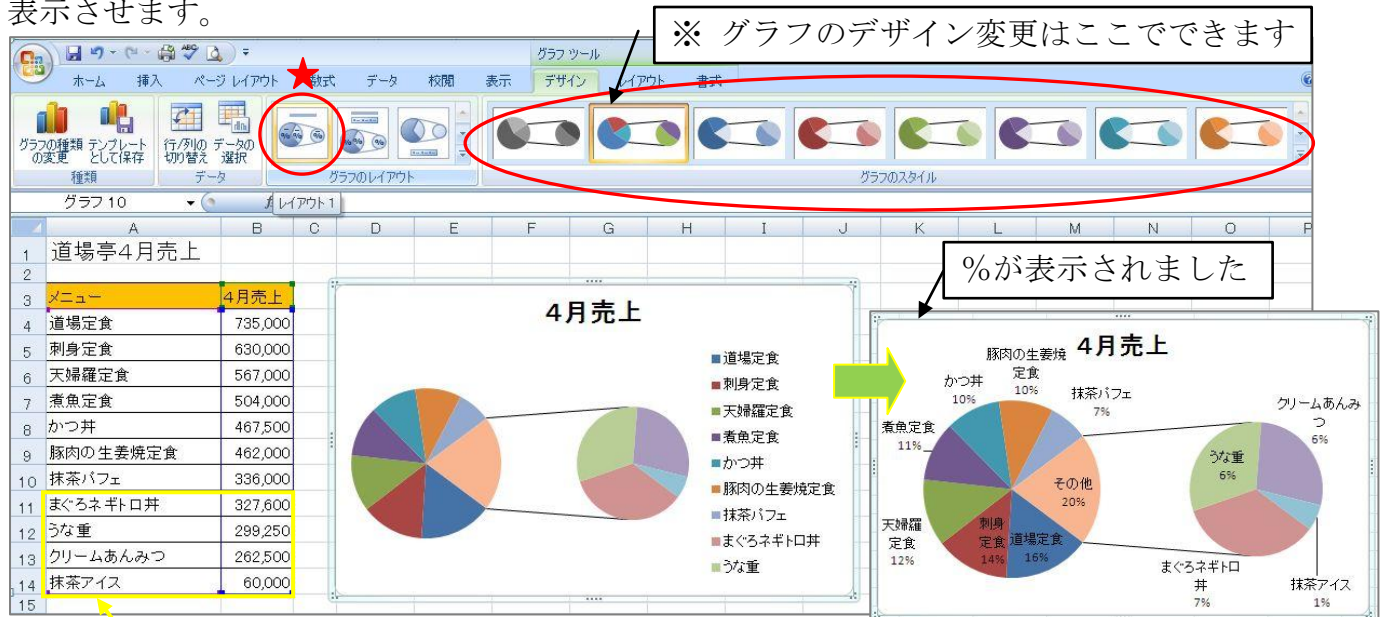
すべてのグラフの種類(A)...

④ 補助円グラフ付き円グラフ  
メインの円グラフから値を抜き出して、補助円グラフに入れます。  
割合の小さい値をわかりやすく表示したり、1組の値を強調する場合に使用します。

① A3～B14のセルを選択

	A	B	C	D
1	道場亭4月売上			
2				
3	メニュー	4月売上		
4	道場定食	735,000		
5	刺身定食	630,000		
6	天婦羅定食	567,000		
7	煮魚定食	504,000		
8	かつ丼	467,500		
9	豚肉の生姜焼定食	462,000		
10	抹茶パフェ	336,000		
11	まぐろネギトロ丼	327,600		
12	うな重	299,250		
13	クリームあんみつ	262,500		
14	抹茶アイス	60,000		
15				

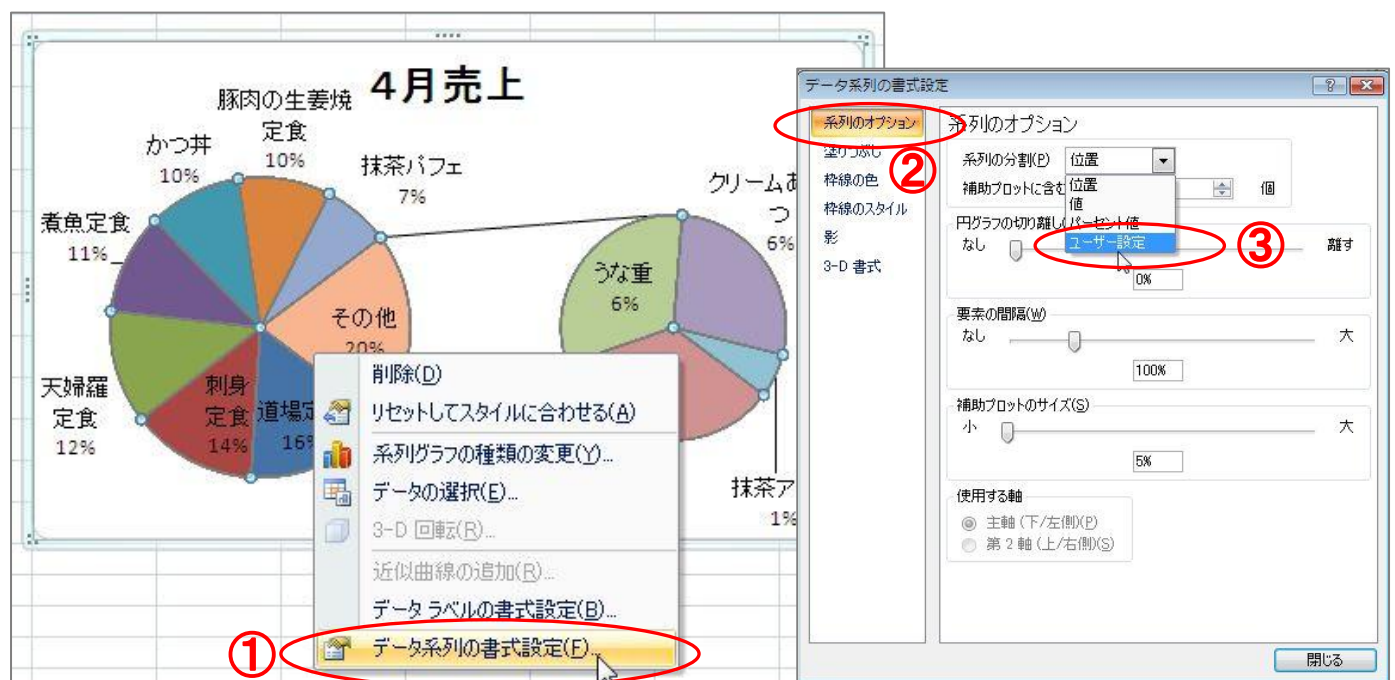
3. グラフが作成されました。「グラフのレイアウト」の★「レイアウト 1」をクリックして%を表示させます。



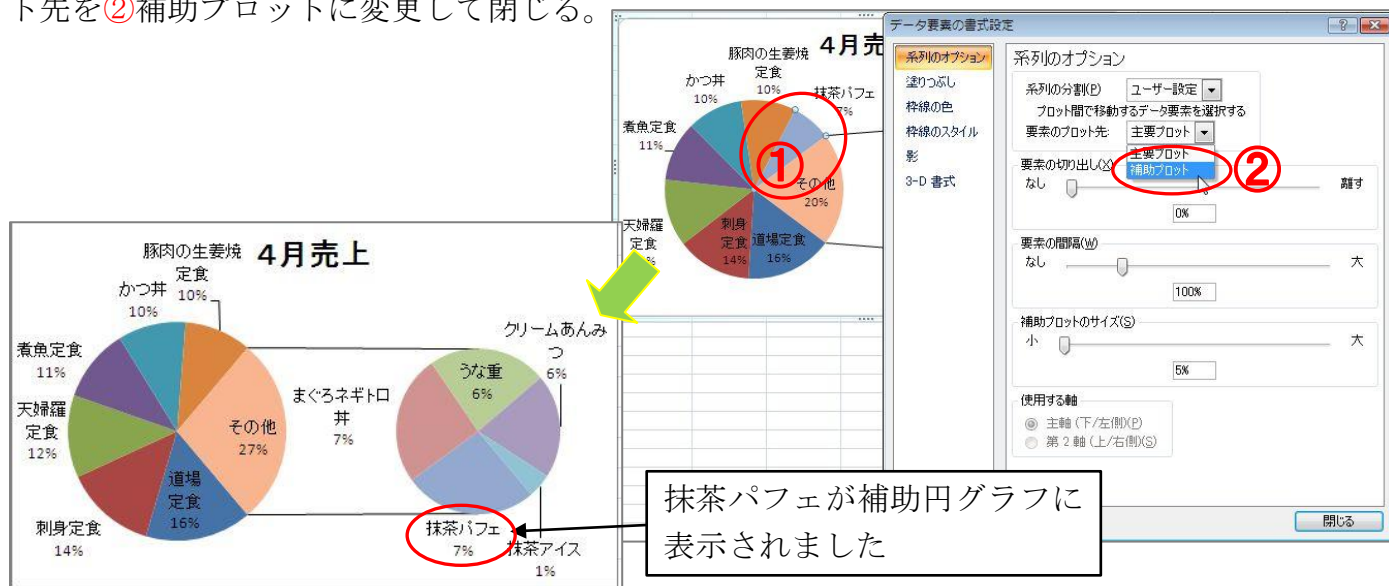
初期設定では、この「補助円グラフ付き円グラフ」を描画すると、右側の補助円グラフの部分には、元データの並び順で下から数えた項目が表示されます。上の例だと、元表の下4行にある「抹茶アイス」「クリームあんみつ」「うな重」「まぐろネギトロ丼」が表示されているわけです。この補助円グラフは自分で項目を選んで自由に表示することもできます。

★ デザートだけを補助円グラフに表示してみましょう。

4. 円グラフの中をクリックしてグラフ全体を選択し(円の中心と周りに○が表示されます)→「レイアウト」タブの「選択対象の書式設定」(または右クリック→①「データ系列の書式設定」をクリック→「データ系列の書式設定」)→②「系列のオプション」→系列の分割を③「ユーザー設定」に変更→「閉じる」

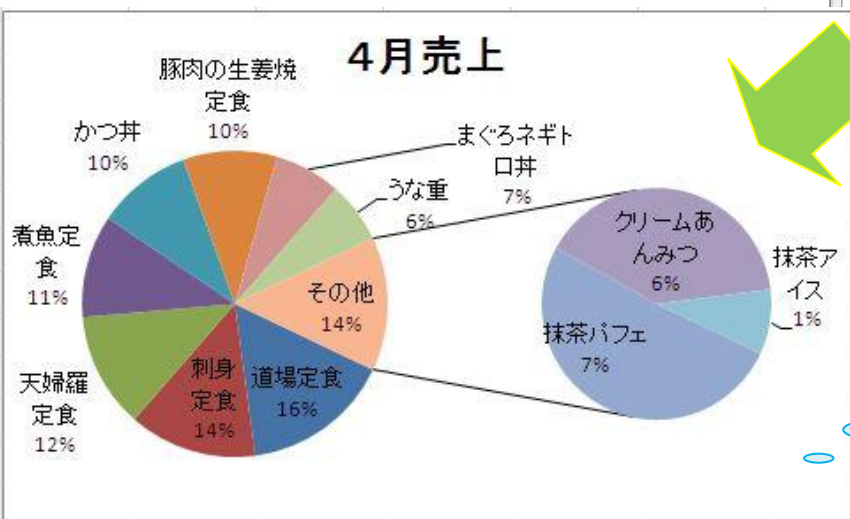
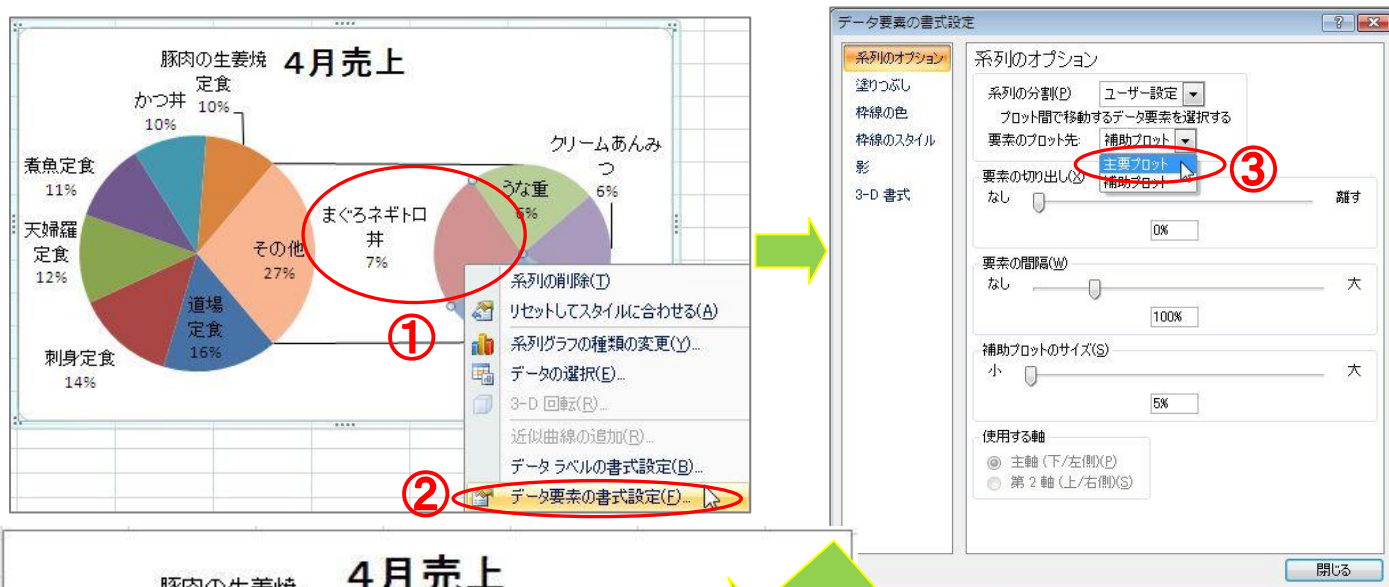


5.①「抹茶パフェ」を選択して「選択対象の書式設定」→「系列のオプション」の要素のプロット先を②補助プロットに変更して閉じる。



6.今度は補助円グラフの「まぐろネギトロ丼」と「うな重」を円グラフに表示させます。

①「まぐろネギトロ丼」を選択し→②「選択対象の書式設定」→要素のプロット先を③「主要プロット」に変更します。同様に「うな重」も変更します。



デザートだけの補助円グラフができました！